

令和6年度事業実施結果報告

公益財団法人北海道消防協会

I 消防技術及び消防団員等の資質向上を図るための事業（公益目的事業1）

消防団員等が火災や災害から地域住民を守り、安全安心な地域社会を上げるために必要とされる消防技術の向上、消防の団結強化、士気の高揚を図ることを目的に以下の事業を実施した。

1 消防操法訓練大会事業

（1）令和6年度北海道消防操法訓練大会〔令和6年7月12日（金）〕

消防団員の消防操法技能の向上と士気の高揚を図り、消防活動の充実強化と促進するため、北海道と共催で実施し、出場隊に対する支援を行った。

実施場所 北海道消防学校（江別市）

実施種目 ポンプ車操法

出場団 13 団

（2）第30回全国消防操法大会〔令和6年10月12日（土）〕

実施場所 宮城県総合運動公園 グランディ・21

出場団 旭川市消防団

2 消防研修事業

（1）消防団員指導員研修〔令和6年10月15日（火）～10月17日（木）〕

消防団員の教育訓練の指導にあたる者を養成するため、北海道（消防学校）の協力を得て研修を実施した。

実施場所 北海道消防学校（江別市）

参加人員 33 名

（2）消防団員現地教育訓練

消防団員の資質向上を図るため、北海道（消防学校）と関係機関及び消防本部の協力を得て、消防団員に対する現地教育訓練を実施した。

実施箇所 13 箇所

（3）新たな災害環境に対応する消防団のあり方に関する講座〔令和7年2月26日（水）〕

消防団活動の充実や地域住民の協力による地域防災力の強化が益々重要になっていることから、地域防災の中核である消防団の充実強化を進め、新時代に対応した消防団運営方策を講じるため研修会を実施し、消防団の充実強化を図った。

実施場所 天塩町（留萌地方支部）

参加人員 32 名

（4）消防職員の研修

防災指導の強化及び円滑な消防行政の推進を図るため、全国消防長会北海道支部が実施した消防職員の研修に対し支援を行った。

また、災害時における人命救助の向上を図るため、全国消防協会北海道地区支部が実施した消防職員に対する救助技術の訓練と指導に対し支援を行った。

(5) 女性防火クラブ員の研修 [令和6年9月26日(木)]

女性防火クラブ員の資質向上と活動能力等の向上を図るため、北海道・東北ブロック女性防火クラブ幹部地域研修会と兼ねて第40回全道女性防火クラブ指導者研修会を実施した。

実施場所 札幌市 ホテルライフオート札幌

参加者 女性防火クラブ員、事務局員等 150名

(6) 各種研修会への講師の派遣

北海道(消防学校)及び各地方支部等が主催する消防団員研修会へ講師を派遣し、消防団の現状等の説明を行うとともに、消防団員の資質の向上を図った。

派遣実績3回

(7) 日本消防協会等が主催する各種研修会等への参加支援

日本消防協会及び日本防火・防災協会が主催する研修会等へ参加する消防団員、女性防火クラブ員への参加経費の助成、旅行幹旋等を行い、研修を通じた資質の向上と活動能力等の向上を図った。

【日本消防協会主催】

① 第51回消防団幹部特別研修 [令和7年1月14日(火)～17日(金)]

実施場所 東京都港区 日本消防会館 2階 大会議室

参加者 上川地方支部から1名

② 第24回消防団幹部候補中央特別研修

(男性消防団員の部) [令和7年1月29日(水)～31日(金)]

実施場所 東京都港区 日本消防会館 2階 大会議室

参加者 胆振地方支部、日高地方支部、十勝地方支部から各1名

(女性消防団員の部) [令和7年2月19日(水)～21日(金)]

実施場所 東京都港区 日本消防会館 2階 大会議室

参加者 オホーツク地方支部、胆振地方支部から各1名

③ 第29回全国女性消防団員活性化とちぎ大会 [令和6年9月19日(木)]

実施場所 栃木県宇都宮市

大会会場 ライトキューブ宇都宮

情報交流会会場 同上

参加者 道内消防職団員等 46名

【日本防火・防災協会主催】

① 女性防火クラブ全国集会 [令和6年11月7日(木)]

実施場所 東京都港区 日本消防会館

参加者 北海道女性防火クラブ連絡協議会 会長他3名

② 全国女性防火クラブ連合会総会 [令和7年1月23日(木)]

実施場所 東京都千代田区 ホテルルポール麹町

参加者 北海道女性防火クラブ連絡協議会 会長1名

③ 北海道・東北ブロック女性防火クラブ幹部地域研修会

[令和6年9月26日(木)]

実施場所 札幌市 ホテルライフオーソ札幌

参加者 東北ブロック幹部、女性防火クラブ員、事務局員等 150 名

Ⅱ 防火意識の向上と思想普及のための各種啓発活動を行う事業（公益目的事業2）

防火防災意識の向上と防火防災思想の普及促進を図り、消防団等の士気の高揚と団結強化を推進するため、以下の事業を実施した。

1 消防大会事業

(1) 北海道消防大会 [令和6年8月30日(金)]

第76回北海道消防大会を余市町において開催し、優良消防団（員）、幼少年女性防火クラブ等の消防関係団体に対する表彰や、消火や人命救助、予防広報活動に尽力した一般人に係る功績を顕彰することにより、団結の強化と士気の高揚を図るとともに、大会の広報を通じて、防火防災意識の高揚を図った。

実施場所 余市町総合体育館

参加人員 約 1,100 名

(2) 表彰の実施

消防職・団員の士気の高揚を図るため、優良消防機関の表彰及び優良消防職・団員の功績（功劳）並びに勤続表彰を行った。

① 消防団等表彰

・表彰旗（3団）

岩内・寿都地方消防組合 寿都消防団

岩内・寿都地方消防組合 島牧消防団

北留萌消防組合 初山別村消防団

・優良消防関係団体（2クラブ）

桑園少年消防クラブ

認定こども園たいき幼年消防クラブ

・婦人（女性）防火クラブ（1団体）

積丹女性防火クラブ

② 消防職・団員表彰（2, 886名）

・功績章 310名

・特別功績章 192名

・勤続章 2, 364名

③ 個人感謝状（327名）

・本会退任役員 25名

・永年勤続（35年以上）職団員支援者 269名

※退任役員感謝状（楯の授与）は、本会役員会等に対する顕彰事業（7ページⅢの（2））により実施。

2 消防殉職者慰霊祭事業

(1) 北海道殉難消防員慰霊祭〔令和6年6月28日（金）〕

北海道殉難消防員慰霊祭を札幌市において開催し、火災や災害等の活動により職に殉じた消防団員、消防職員又は防火防災活動に協力して死亡した一般の人々の功績を称え、その遺徳を偲ぶとともに、防火防災意識の高揚と消防活動で再び死亡事故を起こさないための意識を啓発する。

実施場所 京王プラザホテル

参列人員 180人

(2) 全国消防殉職者慰霊祭〔令和6年10月3日（木）〕

日本消防協会主催により新しくなったニッショーホールにおいて、関係者約500名が参列し御霊（明治5年以降5,790柱）に哀悼の念と感謝の誠を捧げて厳粛に開催された。

道内からご遺族の参列は6名で、花田会長など参列者による献花が行われた。

なお、令和5年2月27日に殉職された旭川市消防本部の故・上平和人氏が合祀されたもの。

3 防火啓発、災害支援の推進、消防設備充実強化事業

(1) 防火啓発事業〔随時〕

① 防火DVDの活用促進

防火防災思想の普及に寄与するため、防火DVDの貸し出しを行った。

延べ 33件 72枚貸出し

② 着ぐるみ等の貸出し

各地域で行われる防火行事等に着ぐるみ等防火啓発物品を貸し出し、地域住民の防火防災思想向上に向けた啓発活動に対し支援を行った。

延べ 83件（着ぐるみ58体、防火服・法被132着、のぼり73枚 貸出し）

(2) 消防団PRパネル展等の開催〔令和6年4月25日（木）～26日（金）〕

① 北海道と協会共催で消防団PRパネル展を開催（道庁1階ロビー）し、消防団をPRし消防団員増加に対する意識付けを行うとともに、防災パネル等を掲示し一般住民に対する防火啓発を行った。

② 江別市消防本部、江別市消防団、北海道及び協会共催で江別市（イオン江別店）にて開催された消防フェスティバルにおいて消防団入団促進に向けたPR等を行った。〔令和6年9月1日（日）〕

③ 西胆振行政事務組合消防本部、伊達消防団、北海道及び協会共催で伊達市（総合公園 だて歴史の杜）にて開催された2024だて農業・漁業・大物産まつりににおいて消防団入団促進に向けたPR等を行った。〔令和6年10月6日（日）〕

④ 札幌市厚別消防団、北海道及び協会共催で消防防災体験コーナー等を開催（厚別サンピアザ光の広場）、消防団入団に向けたPRを行った。〔令和6年10月23日（水）〕

⑤ 苫小牧市消防本部、北海道及び協会共催で苫小牧市（苫小牧市総合体育館）にて開催された備えるフェスタ 2024in とまこまいにおいて消防団入団促進に向けたPR等を行った。〔令和6年11月4日（月）〕

(3) 防火・防災に関する作品コンクール

若年層の防火意識の向上と併せ、消防団に対する興味を持たせることにより、将来的な団員の確保に資することを目的に、北海道と共催で全道の小中学生を対象とした、「防火・防災」に関する作品コンクールを実施した。

応募件数 作文 32 件、ポスター86 件

【北海道消防協会長賞】

(作文小学生の部)	滝川市立滝川第二小学校	6 年	菅原 花瑠
(作文中学生の部)	羅臼町立知床未来中学校	2 年	舩水 サラ
(ポスター小学生の部)	上砂川町立中央小学校	6 年	伊藤璃衣奈
(ポスター中学生の部)	北広島市広葉中学校	2 年	星 志優

【北海道少年婦人（女性）防火協議会長賞】

(作文小学生の部)	該当者なし
(作文中学生の部)	該当者なし

●(ポスター小学生の部)	別海町立別海中央小学校	5 年	竹本 美晴
(ポスター中学生の部)	池田町立池田中学校	3 年	三寺 芽叶

【北海道知事賞】

※(作文中学生の部)	砂川市立砂川中学校	2 年	羽川 莉子
●(ポスター中学生の部)	当麻町立当麻中学校	2 年	水戸部色花

●竹本さんの作品及び水戸部さんの作品を(生協)全日本消防人共済会主催の防火ポスターコンクールへ推薦した。

※羽川さんの作品を(生協)全日本消防人共済会主催の防火作文コンクールへ推薦した。

(4) 防火ポスターの配布

火災予防運動にあたり、全日本消防人共済会の作成したポスターを消防機関に配布し、防火意識の向上と防火普及啓発を図った。

配布数 2, 282 枚

(5) 消防団応援の店事業

北海道と連携し、飲食等の事業所の協力を得て実施する消防団員に対する商品価格の割引等のサービス提供を通じ、消防団員の活動支援を行った。

【消防団応援の店登録状況】 71 市町村 496 事業所（令和7年3月3日現在）

(6) 災害支援事業

交付対象となる災害の発生がなかった。

4 北海道消防新聞発行事業

北海道消防新聞を毎月発行して、会員及び消防関係機関並びに一般住民へ配布し、防火意識の向上と防火普及啓発を図るとともに、消防職団員に対する消防に関する情報の提供を行った。

発行部数 21, 500 部／月

5 自主防災組織育成強化事業

(1) 女性防火クラブ連絡協議会育成強化対策事業

- ① 北海道女性防火クラブ連絡協議会理事会（臨時理事会含め２回開催）
 実施場所 かでる２・７〔令和６年５月２４日（金）〕
 参加者 理事、事務局員等１２名
 実施場所 ホテルライフオーブ札幌〔令和６年９月２６日（木）〕
 参加者 理事、事務局員等１５名
 - ② 北海道女性防火クラブ連絡協議会定期総会〔令和６年７月１日（月）〕
 北海道・東北ブロック女性防火クラブ幹部地域研修会の開催にあたり書面により開催した。
 - ③ 女性防火クラブ全国集会（再掲）
 - ④ 全国女性防火クラブ連合会総会（再掲）
 - ⑤ 北海道・東北ブロック女性防火クラブ幹部地域研修会（再掲）
 - ⑥ 会報「北の安心だより」を４,０００部発行し、道内各消防本部等に配布し、全道防火クラブ員の防災意識の向上と資質の強化を図った。
- （２）少年婦人（女性）防火協議会育成強化対策事業
 全道女性防火クラブ指導者研修会の開催（再掲）

６ 消防に関する調査研究事業

消防団員確保対策等に資するため、消防団員数等の調査を実施した。

Ⅲ その他の事業

１ 消防互助事業

（１）相互扶助事業

消防団員及び消防職員の福利厚生事業として、会費を納入されている会員に対し見舞金の給付等を行った。

香典	４３件	４,３００,０００円
供花	２９件	４５９,０００円
弔電	２４件	１５,３８４円
罹災見舞金	１件	２０,０００円
傷痕見舞金	０件	０円
計		４,７９４,３８４円

（２）本会役員等に対する顕彰事業

本会役員を退任された２５名の方々に対し楯を贈り顕彰した。

（３）消防殉職者遺族会事業

北海道消防殉難者遺族会の運営を援助するとともに、会報を発行（３００部）した。

２ 消防団活性化対策事業

消防団の活性化、消防団員の退団抑制並びに加入促進に繋がる事業により地域防災力の向上を図るため、各地方支部に消防団活性化対策助成金を交付した。

- ・消防団技能向上事業、感染症対策事業、防火PR及び入団促進活動等
- ・交付額 ９,７０９,０００円（Ｒ5.10 実員 32,366 名×300 円）

3 地方支部推進事業

(1) 地方支部交付金

地方支部交付金を交付し、地方支部が実施する事業の円滑かつ積極的な推進を図った。

・交付額 1,769,680円(加入者数22,121名×80円)

(2) 地方支部事務局長会議〔令和6年5月31日(金)〕

地方支部長会議を札幌市において開催し、本会と各地方支部との連携強化を図った。

実施場所 札幌センタービル 会議室

出席者 14地方支部(17名)

(3) 研修会等への出席

地方支部等が実施する研修会に出席し、本会事業の説明を行い本会事業に対する周知を行った。

4 日本消防協会共済事業等

日本消防協会との連携を緊密化し、関連事業の効果的な推進に努めた。

IV 会議の開催

1 北海道消防協会役員等会議

(1) 正副会長会議

第1回 令和6年6月4日(火)

第2回 令和6年6月28日(金)

第3回 令和6年7月12日(金)

第4回 令和7年3月21日(金)

(2) 定例理事会

第1回 令和6年6月4日(火)

第2回 令和7年3月21日(金)

(3) 臨時理事会

令和6年6月28日(金)

(4) 定時評議員会

令和6年6月28日(金)

(5) 臨時評議員会

令和7年3月21日(金)

(6) 地方支部長会議

令和7年3月21日(金)

(7) 地方支部事務局長会議

令和6年5月31日(金)

2 日本消防協会役員等会議

(1) 正副会長会議

令和6年6月26日(水) 花田会長

令和6年10月2日(水) 花田会長

令和7年3月6日(木) 花田会長

(2) 理事会

令和6年6月27日(木) 花田会長
令和6年10月2日(水) 花田会長、熊野副会長
令和7年3月7日(金) 花田会長、熊野副会長

(3) 評議員会

令和6年6月27日(木) 花田会長、日下部副会長、高砂副会長
令和7年3月7日(金) 花田会長、熊野副会長、吉川副会長、田中副会長、丸山副会長

(4) 日本消防会館建設運営委員会

令和6年6月26日(水) 花田会長

(5) 消防団員確保対策等委員会

令和7年2月28日(金) 書面開催

(6) 全日本消防人共済会理事会

令和6年6月26日(水) 花田会長
令和7年3月6日(木) 花田会長

(7) 全日本消防人共済会総代会

令和6年6月27日(木) 花田会長、日下部副会長、高砂副会長
令和7年3月7日(金) 花田会長、熊野副会長、吉川副会長、田中副会長、丸山副会長

(8) 都道府県消防協会事務局長会議

令和7年2月28日(金) 山崎事務局長